

インドネシア共和国ソロク市

浄水技術改善事業

平成 26 年度補正

草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）



2015 年 6 月

豊 橋 市

1. 対象地域	インドネシア共和国西スマトラ州ソロク市（約 6 万人）
2. 事業名	浄水技術改善事業
3. 目的	インドネシア共和国は急速な経済発展を遂げているが、インフラ整備が立ち遅れており、特に市民生活で必要となる安全な水道水の安定供給が急務となっている。そこで、ソロク市における水道施設の浄水技術を改善することで、「飲める水道水」に転換する。
4. プロジェクト目標	ソロク市職員自らが浄水場で「飲める水道水」を安定的に生産ができて、市民に供給できるようになる。
5. 活動内容	○浄水技術の改善 1. 沈澱処理技術の改善（H27） 配水技術の改善 - 凝集剤の効率向上、ポンプ設備等の効率向上、水収支管理の向上 2. ろ過処理技術の改善（H28） 配水技術の改善 - 鉄・マンガン処理の向上、ポンプ設備等の効率向上、水収支管理の向上 3. 滅菌処理技術の改善（H29） 配水技術の改善 - 滅菌処理システムの検討、ポンプ設備等の効率向上、水収支管理の向上
6. 実施期間	平成 27 年 8 月 ～ 平成 30 年 3 月
7. 事業の実施体制	（日本側） 豊橋市、豊橋市上下水道局、愛知県企業庁、 豊橋技術科学大学、(社)名古屋環未来研究所 （インドネシア側） ソロク市、ソロク市水道公社、西スマトラ州



ソロク市位置図



沈澱池濁度（0度）